

HEROZ、「第6回 デジタル化・DX推進展[ODEX]」に出展決定！

～デジタル化を“成果”に変える、実務直結型DX支援を提案～

HEROZ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役CEO:林 隆弘、以下「HEROZ」)は、2026年5月13日(水)から5月15日(金)まで東京ビッグサイトで開催される「第6回デジタル化・DX推進展[ODEX]」に出展いたします。本展示会は、デジタル化やDX(デジタルトランスフォーメーション)に特化した国内最大級の展示会で、最新技術やソリューションが一堂に会する場です。HEROZは、法人向け生成AI SaaS「HEROZ ASK」をはじめとするDX支援ソリューションを通じて、企業の課題解決を目指します。さらに、来場者との対話を通じて、デジタル化の未来を共に描く機会を創出します。

「第6回 デジタル化・DX推進展[ODEX]」は、デジタル化やDXに関する最新技術やサービスが集結する展示会です。国内外の企業が参加し、業界のトレンドや成功事例を共有する場として、多くの来場者が訪れます。HEROZは、これまで培ってきたAI技術やDX支援のノウハウを活かし、企業の生産性向上や業務効率化を支援するソリューションを提案します。

HEROZの出展内容

HEROZのブースでは、以下の内容を中心に展示を行います。

・法人向け生成AI SaaS「HEROZ ASK」

業務効率化を支援するAIツールのデモンストレーションを実施します。具体的な活用事例を交え、AIを“使える”か

ら“成果を出せる”へと導く道筋を紹介します。

・DX推進のための共創型伴走支援

DX導入の心理的ハードルを乗り越え、実務に直結する形で成果を出すための支援方法を解説します。

・未来のデジタル化ビジョン

AIと人間が共創する未来像を描き、デジタル化がもたらす新たな可能性を具体的な事例とともにご紹介します。

出展者セミナーへの登壇

5月14日(木) 13:50～14:20、「AIを“なんとなく使う”から、“成果につなげる”へ

組織的なAIリテラシー向上と実業務への定着を目指して」と題して、HEROZより大井 恵介(Business Success Division / Vice Division Head)が登壇します。AIを導入したものの、「使い方が定まらない」「利用率が低迷している」「現場に心理的抵抗がある」といった課題に対し、単なるツール導入から脱却し、組織的なリテラシー向上と実業務への定着を実現する秘訣を解説します。

<お申込みはこちら>

<https://innovent-expo.jp/odex/seminar/detail/#E-12>

出展の意義

HEROZは、「AI技術を通じて社会に貢献する」というミッションのもと、企業のDX推進を支援しています。本展示会を通じて、AIやDXの可能性を広く知っていただき、企業が抱える課題解決の一助となることを目指します。また、来場者との対話を通じて、さらなる技術革新のヒントを得ることを期待しています。

イベント情報

展示会名 :「第6回 デジタル化・DX推進展[ODEX]」

会期 :2026年5月13日(水)～5月15日(金)10:00～17:00

会場 :東京ビッグサイト 西3・4ホール、南1～4ホール(東京都江東区有明3-11-1)

主催 :デジタル化・DX推進展 実行委員会(株式会社イノVENT 内)

公式サイト:<https://odex-expo.jp/>

事前登録のご案内

展示会へのご来場には、事前来場登録(無料)が必要です。以下のURLよりご登録ください:

<https://innovent-expo.jp/odex/entry/>

「HEROZ ASK」とは

「HEROZ ASK」は、HEROZが提供する法人向け生成AI SaaSです。企業の業務効率化や生産性向上を支援するために設計されており、AIを活用したデータ分析や意思決定支援を行います。

PRESS RELEASE

HEROZ

【本件についてのお問い合わせ】

HEROZ株式会社 広報担当

Email: pr@heroz.co.jp

©HEROZ, Inc